

持経宿・平治宿の巡回整備

◇実施日…2020年2月23日(日) 晴

◇参加者…上村洋司・和美、山川治雄、梶野照雄

4名

午前8時40分、スポーツ公園の駐車場に到着。上村さんと山川さんが待っていた。気温はさほど低くは無いが、風が強く、R169走行中にハンドルを取られることがあった。

山川、梶野車の2台で持経宿に向かう。林道ゲートまでは、先日入った村吉さんが落石を除けて下さったので、スムーズに走行、9時過ぎにゲートに着いた。ゲートから持経宿までに6回車を降りて落石を除去した。



持経宿に到着。上村さんは玄関前の掃除や正月飾りの撤去、山川、梶野の2名で西側斜面に設置した樋の固定作業を行う。

20分ほどで作業を終え平治宿に向かった。気温は+1℃だったが風がうなり声をあげて、体感気温は真冬と変わらない感じがした。休憩してじっとしていると寒くなるので、途中休まずに歩いて平治宿に到着。持経・平治宿間に倒木は皆無で、登山道に異常は無かった。上村さんにストーブの点火をお願いして山川、梶野の2名で水の点検に降りる。前日の降雨で水流もあり、まったくいつも通りだった。落石も殆ど無く、グレーチング蓋に積もっていた落葉を掃除して小屋に戻った。先月見られた結氷は無く、まだ2月だが春の様相だった。

小屋に戻って少し早い昼食にする。ストーブに火を入れていたおかげで小屋内は+5℃になり、ゆっくり食事をする事ができた。一時間ほど滞在したが室温は+10℃位まで上昇した。平治宿小屋

は容積が小さいので、ストーブの効果が早く現れるようだ。
正月飾りを撤去、カメラのメモリーを交換、室内の掃き掃除を行った。

小屋前で写真を撮り持経宿に戻る。風は少し収まってきたが、時折突風が吹き、寒さは午前中と大差ない。
ハリギリの木を探しながら進み、千年松の不動堂で正月飾りを回収
1時40分に持経宿に着いた。



都度車を降りて排除した。

(記；梶野)

行動タイム

スポーツ公園08：45→09：35持経宿10：00→10：47平治宿12：40
↓13：40持経宿14：10→14：50スポーツ公園

ザックを降ろして4人で水場に向かった。古いホースの状態を確認しながら歩き水場に到着。水場は結構な勢いで流れていて、ホースの先からも勢いよく水が出ていた。念のため取水口を掃除する。やはり落ち葉が詰まっていたので、取り除くとホースから出る水は2倍ほどになった。

持経宿小屋に戻ってコーヒーを入れて休憩、その後池原に向かった。午前中に落石は排除したのだが、3ヶ所で新たな落石があり、その